

愛知県立豊橋東高等学校

「国際理解コース」についての Q&A

Q1 「国際理解コース」とはどのようなコースですか。

A 「国際理解コース」は、我が国及び諸外国の歴史・文化・言語に対する理解を深め、国際社会に生きる人間として活躍するための資質・能力を育成するコースです。

Q2 「国際理解コース」ではどのような科目が学べますか。

A 「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「日本文化」といった、国際理解コース独自の科目を学べます。

特に「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」ではALT（外国人英語指導講師）の授業が多く生まれ、英語における4技能（読む・書く・話す・聞く）をバランスよく学べます。その他にも、卒業時までにより高い英語力が身に付けられるカリキュラムが組まれています。

また、歴史科目は国際理解の観点から「世界史探究」を学びます。

Q3 「国際理解コース」として特色ある取組はありますか。

A 年に一度、国際理解コースの1, 2年生による「豊橋東イングリッシュキャンプ」を実施します。プレゼンテーションやワークショップなどの活動を英語のみで実践します。

また、留学生がいる場合は国際理解コースに所属するので、日常的に交流ができます。さらに海外からの訪問がある場合にも積極的に関わることができます。

Q4 英語民間検定試験への対応について教えてください。

A 「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」では、スピーキング・プレゼンテーション活動を重視しています。本校にはALTが常駐しているので、いつでも本格的な英会話の能力を身に付けることができます。

こうした活動を通して、多くの生徒が在学中に英検2級に合格しています。さらに、卒業までに英検準1級以上の力をつけることを目指しています。

Q5 卒業後の進路について教えてください。

A これまでに200名以上が国際理解コースを卒業しています。外国語、国際、教育系の学部学科へ多くの生徒が進学しています。その他にも法学、経済系に進学している生徒もいます。主な合格校は次のとおりです。

<国公立大学>

名古屋大学、東京外国語大学、大阪大学、愛知県立大学、神戸市外国語大学、
名古屋市立大学、愛知教育大学、国際教養大学など

<私立大学>

早稲田大学、青山学院大学、立命館大学、南山大学、愛知大学など

Q6 「国際理解コース」の定員は何名ですか。

A 本校普通科は、「普通コース」と「国際理解コース」の2コースで構成されており、国際理解コースの募集定員は40名です。

Q7 コースの希望を、いつ申し出ることになりますか。

A 本校に合格後です。3月下旬の合格者説明会の際に「コース選択票」を提出してもらいます。

Q8 「国際理解コース」の希望者が定員を上回った場合、所属するコースの決定はどのように行われるのですか。

A 入学者選抜における資料を参考にして総合的に判断して決定します。施設、設備等に支障がない範囲で弾力的に対応しますが、希望と異なり普通コースになる場合もあります。

Q9 コースの決定は、いつわかりますか。

A 入学式の日です。受付でお知らせします。

Q10 コースを変更することはできますか。

A 学年の途中での変更はできません。「コース選択票」の提出に際しては、十分留意してください。

Q11 進級時にコースを変更することはできますか。

A 学年進級時に進路目標の変更などのやむを得ない事情が生じ、変更が適切であると認められた場合には、弾力的に対応しますが、施設などの都合で難しいこともあります。

Q12 「国際理解コース」から理系大学へ進学はできますか。

A 「国際理解コース」は文系大学への進学に対応する教育課程の編成となっています。したがって、理系大学への進学には向いていません。